

[課題別研修]

令和4年度 社会福祉施設等監督職員研修

主催：鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

1 研修の目的

社会福祉施設等の監督職員としての自覚を高め、専門性と指導性の確立を図るとともに業務管理や職員の指導育成に関する知識・技術・態度を修得し、併せて個々の職員及び組織の力を引き出し、所管業務を主導的に推進する職務遂行能力の向上を図る。

2 受講対象・日程・定員・申込期間 **※申込期間締切後準備が整い次第、申し込みフォーム設問9に入力いただいたアドレスに受講決定の通知を送信いたします。**

受講対象	日程	定員	申込期間
社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務する指導的立場にある職員で 全課程を受講可能な方	令和4年12月12日(月) ～12月13日(火)	25人	令和4年10月14日(金) 8時30分から 令和4年11月22日(火) 17時00分まで

3 研修方式 「Zoom」を使用したオンライン方式

4 参加にあたりご準備いただくもの（推奨するシステム要件は、別紙を参照してください。）

- (1) パソコン及びインターネット環境
- (2) 受講に適した静かな環境（部屋）
- (3) ヘッドセット（マイクとイヤホン） ※PC内蔵のものでも可能です。
- (4) Webカメラ ※PC内蔵のものでも可能です。

5 注意事項

- (1) Zoomの動作確認方法については、受講決定通知時にお知らせします。
- (2) 本研修は、必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態での参加となります。
- (3) 1端末につき1名参加することができます。1つのPCで複数の受講は不可です。

6 参加費 **5,000円**

※ 鹿児島市に所在する事業所の職員については、令和3年度から鹿児島市が実施する研修に参加することとなりましたが、当センターの研修受講を希望する方については、別料金で課題別研修としての受講が可能です。令和5年度以降については、未定です。

※ 支払方法は受講決定時に別途通知いたします。

なお、受講決定通知後、納入いただきました受講料については、災害等で受講できない場合を除き、返金いたしません。

7 申込方法 **※ご都合をよくご検討の上、お申し込みください。**

- (1) インターネットサービス (googleフォーム) により, お一人ずつお申し込みください。
 申し込み後, 入力された端末に, 自動で申込み内容のメールが送信されますのでご確認ください。
メールが届かない場合は, 当センターへ電話確認をお願いいたします。 申込期間終了後, 申し込みフォーム設問9のアドレスに受講決定のメールを送信いたします。

【URL】 <https://forms.gle/LbHFtUF7ztKghjgH7>

【QRコード】



- (2) 定員を超えた場合は受講できないこともございますので, あらかじめご了承ください。
 (3) 申込みの際にご提出いただく個人情報は, 当センターの研修業務のために使用するもので目的以外に使用することはありません。

8 問い合わせ先

〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1-7

鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター 担当：山口

TEL: 099-256-6767 E-mail: jinzai2@kaken-shakyo.jp

9 研修プログラム

令和4年12月12日(月)～12月13日(火)

月日	時間	内容
12 月 12 日 (月)	9:20～9:50	ZOOM 入室時間
	9:50～10:00	オリンテーション
	10:00～17:00	「監督職員の役割について」 講師：A-cube 株式会社 代表取締役社長 大坪 潤次 氏
	※12:00～13:00 は,昼食休憩	
12 月 13 日 (火)	8:40～9:00	ZOOM 入室時間
	9:00～10:00	「感染症対策」 講師：鹿児島医療技術専門学校 介護福祉学科 副学科長 池田 加奈子 氏
	10:15～16:15	「人材育成のためのスーパービジョン」 講師：NPO法人福祉相談センターかけはし 代表 前山 聡宏 氏
	※12:00～13:00 は,昼食休憩	

ビデオ会議システム(ZOOM)を受講する際に推奨するシステム要件

1 システム要件

- ・ インターネット接続ー有線または無線ブロードバンド(3G または 4G/LTE)
- ・ スピーカーとマイクー内蔵, USB プラグイン, またはワイヤレス Bluetooth
- ・ ウェブカメラまたは HD ウェブカメラー内蔵または USB プラグイン

2 サポートされるオペレーティングシステム

- ・ MacOS 10.7 以降を搭載の Mac OS X
- ・ Windows 8(8.1)またはそれ以降
- ・ Ubuntu 12.04 またはそれ以降
- ・ Mint 17.1 またはそれ以降
- ・ Red Hat Enterprise Linux 6.4 またはそれ以降
- ・ Oracle Linux 6.4 またはそれ以降 他

3 サポートされるタブレットおよびモバイルデバイス

- ・ Win 8.1 を実行する Surface PRO 2 又はそれ以降
- ・ iOS と Android デバイス
- ・ BlackBerry デバイス

4 サポートされるブラウザ

- ・ Windows: IE7+, Firefox, Chrome, Safari5+
- ・ Mac: Safari5+, Firefox, Chrome
- ・ Linux: Firefox, Chrome

5 プロセッサおよび RAM の要件

	最低	推奨
プロセッサ	シングルコア 1Ghz 以上	デュアルコア 2Ghz 以上 (i3/i5/i7 または AMD 相当)
RAM	該当なし	4Gb

注意: Linux は, OpenGL 2.0 以上をサポートできるプロセッサまたはグラフィックスカードを必要とします。

6 帯域幅の要件

ビデオ会議システムで使用する帯域幅は、参加者のネットワークが 3G、WiFi、または有線環境に応じて自動的に調整されます。

グループビデオ通話の場合

- 高品質ビデオの場合は 800kbps/1.2Mbps(上り/下り)
- ギャラリービュー/720p HD ビデオ: 1.5Mbps/1.5Mbps(上り/下り)
- 1080p の HD ビデオの受信の場合は 2.5Mbps(上り/下り)
- 1080p の HD ビデオの送信の場合は 3.0Mbps(上り/下り)

推奨される HD カメラ

- Aver CAM340, Aver CAM520
- Logitech C930e, Logitech Brio, Logitech PTZ Pro
- Huddly
- VDO360 PTZ HD カメラ
- VTEL HD4000PTZ カメラ
- Vaddio Clearview USB
- Microsoft HD Web カメラ
- Hovercam Solo 5 ドキュメントとウェブカメラ

7 USB スピーカーとマイク

- Revolabs UC500
- Jabra Speak 510
- Clearone Chat 150
- Logitech P710e
- Plantronics Calisto 600
- Phoenix Quattro3
- Voice Tracker Array Microphones
- Yamaha PSP-20UR
- Yamaha YVC-100
- Jabra USB Headphones
- Plantronics Headsets
- Revolab Fusion Wireless Microphones
- Shure Wireless Conferencing System
- MXL Microphones for Conferencing

注意: システムによってサポートできるデバイスは異なります。

事前に確認する場合は、研修前に開催予定の接続テストをご利用ください。